



# 絆（きずな）

目指す児童像

- やさしい子
- よく考える子
- ふるさと思いの子

## 頼れるおにいさん、おねえさんになろう

～12/9 なかよしフェスティバル～

12月9日に保育園のライオン組（年長児）の園児4名を迎えて、なかよしフェスティバルを行いました。玄関先でのお迎えからゲームの説明、自分たちで考えたお店の運営など1・2年の児童が主体になって活動しました。



お店やさんめぐりの様子

この活動には2つのねらいがあります。1つは保育園の年長児が小学校の学習の様子を知り、4月から始まる小学校生活へ期待感を持ってもらえるようにすることです。もう1つは1・2年の児童がおにいさん、おねえさんとして年長児に対して思いやりのある態度を身に付けることです。

1・2年の児童はこの日のために、生活科の時間などを使って準備を進めてきました。どうすれば園児たちが楽しく過ごすことができるのか？どうすれば園児たちが不安なく行動できるのか？を考えました。当日は園児や保育士の方を前にして説明をしたり、園児の手を引いて案内したりと大活躍でした。このような緊張場面を通過しながら、人はだんだん成長していきます。4月には頼れるおにいさん、おねえさんとして新入生を迎えることになるでしょう。

1・2年の皆さん、お疲れ様でした。

## ありがとうの木

保健室前に「ありがとうの木」が掲示されています。これは河野小学校だよりの裏面を使って紹介している「児童のよいところを紹介します」の児童バージョンです。つまり児童の目で見た他の児童のよいところを掲載しています。

- ・休んだ時に、宿題を届けてくれてありがとう。
- ・いつも困っている子を助けたり、遅れている子を手伝ったりしている姿を見て、やさしい心を持っているんだなと思いました。

心温まるメッセージが並んでいます。教職員だけでなく、児童にも他の人のよさを認めようとする心、感謝の気持ちを伝えようとする態度が育っていることをうれしく思います。

